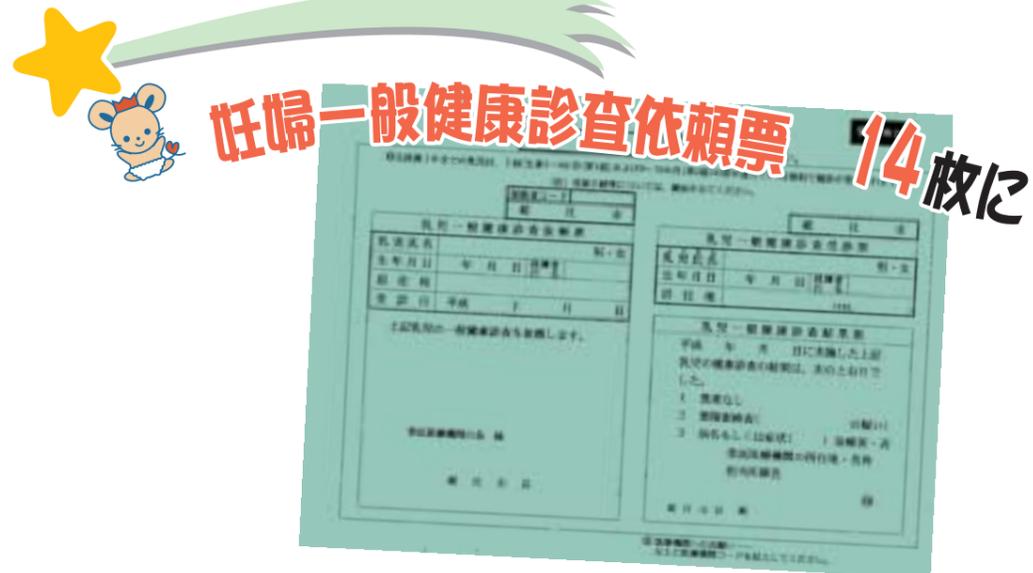




インタビュー
Interview

輝いている人

地域に根付いた取り組みで、
地域に貢献したい



妊娠中の健診費用の負担軽減のため、これまで5回分を助成していた妊婦健康診査費用が、今年2月1日から14回分になりました。

4月1日以降に受ける妊婦健康診査で、妊娠期間中の基本的健康診査は毎回無料です。また、超音波検査は4回分、血液検査は2回分が無料になります。検査によっては自己負担が必要です。

3月31日までに渡している旧受診券は、4月以降無効になります。4月1日以降に受診する健診に必要な受診券は、対象者あてに、出産予定月に応じた追加分の受診券を送ります。

2月1日から3月31日までに、自費で6回目から14回目までの妊婦健康診査を受けた人は、1回につき3000円を上限に助成します。4月15日(水)までに申請の手続きをしてください。申請に必要なものは、●健診料金の領収書、●母子健康手帳、●印かん、●口座番号の分かるもの(通帳やキャッシュカードなど)です。

申請先・問い合わせ こども課母子保健係 ☎ ☎ 8261

写真は、4月以降に配布される妊婦一般健康診査依頼票のイメージ。この依頼票は、1回目用がアイボリー、2回から5回目用が浅黄色、6回から14回目用がうす水色と色分けされています。使うときには、注意してください。



地域を盛り上げようと、青年部長として総社吉備路商工会青年部を引っ張っているのが小野耕作さんだ。現在の部員は、清音・山手・昭和地区の40歳以下の事業主や事業後継者ら23人。安産や母乳の出を願う乳神様として知られる軽部神社(清音軽部)へ、手軽に奉納できるようにと開発した「絵馬奉納キット」やおっぱいストラップを商品化した。また、気持ちよく参拝してもらうために同神社の清掃活動などにも定期的に取り組んできた。

こうした取り組みが評価され2月、中国・四国ブロック代表として、商工会青年部連合会全国大会で表彰された。魅力ある地域づくりに積極的に取り組んだことが受賞理由。「一丸となって取り組んだ努力が報われた。今後の励みになる」と、目を細める。

総社吉備路商工会青年部長

小野 耕作さん(清音軽部)

青年部長に就いたのは2年前。「地域で仕事をしている者として、何か地域にお返しをしたかった」と、就任当初を振り返る。

青年部の規模は県内で最小だが、活発な部員ばかりだそう。今年から、高間やまびこまつり(7月)を主管する。「部員一人ひとりが充実感を得られる青年部にしたい」と語る。

軽部神社を訪ね、青年部が開発した絵馬が約60個奉納されていることを教えてくれた。参拝者にも絵馬の奉納方法などを教えていねいに説明する小野さん。「地域を見つめ、地域に根付いた取り組みを続けたい。アイデアもいっぱいある。もう2年、部長として青年部を引っ張っていくので、楽しみにしてほしい」と決意を示した。

栄養委員さん おすすめおやつ

野菜入りホットケーキ

(1枚分 約115kcal)



◆材料・数量(2種類×6枚分)

- ホットケーキミックス……200g
- 卵……1個
- 牛乳……150～200cc、
- A……にんじん150gとレーズン30g
- B……かぼちゃ150g
- バター……適宜

◆作り方

- ① にんじんはすりおろし、かぼちゃはゆでてつぶす。
- ② ホットケーキミックス・卵・牛乳を混ぜて生地を作る。
- ③ 生地を2等分にし、A、Bを加え、バターでこんがり焼く。

◆アドバイス

さつまいもやほうれん草を入れてもおいしいよ。